

くろ でん わ  
黒 電 話

電話は、私たちの生活になくてはならない通信手段。

電話といえば「ケータイ」を最初に連想するほど、今では携帯電話が主流になりつつあります。

皆さんのおうちにある電話機は、どんな形・色をしていますか？

ここに展示した「黒電話」は、かつて日本のどの家庭でもみられた、一般的な電話機です。

日本に電話が輸入されたのは今から134年前。その歴史をたどってみましょう。

### 日本の電話にかかわるできごと

1877（明治10）年...ベル電話機をアメリカから輸入

1878（明治11）年...国産電話機を製作

1889（明治22）年...東京 熱海間の公衆用市外通話を試験的に実施

1899（明治32）年...東京 大阪間で長距離市外通話始まる

1903（明治36）年...京都で日本初の共電式交換機採用

1926（昭和元）年...日本初の自動交換方式採用。特殊番号サービス（火災等）開始

1927（昭和2）年...3号卓上電話機（黒電話に代表される電話機の標準スタイル）完成

1951（昭和26）年...公衆電話ボックスの全自動化完了

1952（昭和27）年...電気通産省が廃止され、日本電信電話公社が発足

1958（昭和33）年...東京で公衆電話ボックスから警察署・消防署へ無料緊急通話が可能に

1968（昭和43）年...都内23区でポケットベルサービス開始

1969（昭和44）年...押しボタン電話機発売。「プッシュホン」と命名

1970（昭和45）年...キャッチホンサービス開始

1979（昭和54）年...全国の電話自動化が100%完了

1980（昭和55）年...コードレスホン販売開始

1985（昭和60）年...NTT発足。ショルダーホンのサービス開始

1987（昭和62）年...携帯サービス開始

1995（平成7）年...PHSサービス開始

1998（平成10）年...衛星携帯電話サービス開始



黒電話（昭和39年製）

岡崎市立中央図書館 蔵